

報道各位

11月は子宮頸がん予防啓発強化月間です！ 子宮頸がん予防啓発プロジェクト「HelloSmile」が 国連人口基金から感謝プレートを贈呈されました！

2010年より子宮頸がん予防啓発プロジェクト「HelloSmile」を展開している TOKYO FM／ハロースマイル実行委員会では、10月25日から26日にかけて、トルコ・アンタルヤ(マックス・ロイヤル・ケメル リゾート)で開催された、女性の健康や、関連する様々なタブーや偏見に取り組むためのイベント「Let's Talk!」に、日本からの唯一の参加団体として「HelloSmile」を代表し、副委員長の小巻亜矢が出席しました。また、27日には、女性の健康の促進に貢献したことに對し、国連人口基金事務局長のナタリア・カネムより HelloSmile に感謝のプレートが贈呈されました。

◆トルコで開催イベント「Let's Talk!」に副委員長の小巻亜矢が日本から唯一参加！



「子宮頸がん予防啓発強化月間である11月を前に、10月25日から26日にかけて、トルコ、アンタルヤ(マックス・ロイヤル・ケメル リゾート)にて、女性の健康や、関連する様々なタブーや偏見に取り組むためのイベント「Let's Talk!」が開催されました。このイベントは、女性のエンパワーメントを推進する国連人口基金(以下 UNFPA)とチャリティ活動のプラットフォーム及びそのための寄付アプリを運営するロンドンの社会的企業、Elbi の共同創業者の一人、ロシア出身の世界的トップモデル、ナタリア・ヴォディアノヴォアの呼びかけにより開催されたものです。

「Let's Talk!」には他にも、モデル・活動家のアドワ・アボアやアンジャ・ルビック、ガンビアの政治家イサウト・トゥーレイら政治指導者など、世界各国から様々な分野において発信力のある参加者が出席し、活動報告とともに女性の健康向上やさらなるジェンダー平等の実現を目指して、活発な意見交換が行われました。この模様はElbiとUNFPAのSNSチャンネルにて中継されました。

このイベントを呼びかけたナタリア・ヴォディアノヴォアはロシア出身で、果物売りで生計を立てた貧しい少女期を経て、現在は世界的トップモデルとして活躍しています。その一方で2004年には障がいを持つ子どもたちとその家族をサポートするNaked Heart Foundation を立ち上げ、さらに2015年秋に立ち上げられた寄付アプリ Elbiの創業者の1人として、女性や子どもの権利を守る活動を積極的に行っています。

このイベントに、「HelloSmile」を代表し、副委員長の小巻亜矢が日本から参加しました。また27日には、「日本発の子宮頸がん予防啓発プロジェクト『HelloSmile』の意義」、「女性の健康の促進に貢献したこと」に對し、国連人口基金事務局長のナタリア・カネムより、「HelloSmileに感謝のプレートが贈呈されました。感謝プレートには、国連人口基金(UNFPA)は、HelloSmileがもたらした女性の健康の向上に寄与する多大な貢献に對し、感謝の意を表します」と書かれています。

TOKYO FM／ハロースマイル実行委員会は、引き続き子宮頸がん予防啓発活動に取り組んでまいります。

参考資料

■子宮頸がん予防啓発プロジェクト「HelloSmile」とは

子宮頸がん予防啓発プロジェクト「HelloSmile」は、「子宮頸がん」という、若い女性に急増している病気の予防啓発を推進するプロジェクトです。2010年4月に開局40周年を迎えたTOKYO FMが、2005年より展開しているステーションキャンペーン「ヒューマンコンシャス～生命（いのち）を愛し、つながる心」の一環として、同プロジェクトを始動し、多くの企業、団体、学校等と共に子宮頸がんの正しい情報発信と検診の勧奨を行なっています。

このプロジェクトでは、子宮頸がん予防啓発活動や『HelloSmile Request』（TOKYO FM『LOVE CONNECTION』内毎週月曜～木曜 12:48～）にて、子宮頸がん予防啓発を行うなど広く啓発活動を行っています。

■応援キャラクター「HelloSmile オリジナル・ハローキティ」

2010年創立50周年を迎えた株式会社サンリオが、全ての女性への感謝をこめて、『HelloSmile』に「ハローキティ」他、人気キャラクターを応援キャラクターとして提供しています。メインビジュアルとなる大変珍しい横顔のキャラクターデザインは、「見つめる先には、幸せな未来がある」というコンセプトのデザインです。



【HP】 <http://www.tfm.co.jp/hellosmile/>

【主催】 ハロースマイル実行委員会/TOKYO FM/

【後援】 厚生労働省/日本医師会/日本看護協会/日本産婦人科医会/日本小児科医会/日本小児科学会/日本対がん協会/日本助産師会

©1976, 2018 SANRIO CO.,
LTD. APPROVAL No. G 592729

【特別後援】 国連人口基金（UNFPA）